

製品の特長

性能

- 7368X: 100G 128ポートまたは400G 32ポート
- 高密度の100Gおよび400G
- 100GbE、200G、400Gの柔軟なサポート
- 最大25.6 Tbpsのシステム容量
- 最大8Bpps
- ワイヤスピードのL2およびL3転送
- 400Gで最小700nsのレイテンシー

データセンター向けに最適化された設計

- 4RUの100Gの128ポート
- すべてのアクティブ・コンポーネントフィールドは取り外し可能
- IOモジュールの混合
- 100Gポートあたり10W未満の通常電力
- 電源効率は、93%以上
- N+Nの冗長性のあるホットスワップ可能な電力
- N+1のホット・スワップ可能な冗長ファン
- 前面吸気/背面排気および背面吸気/前面排気の冷却
- ツールレス・レールで設置が容易

クラウド・ネットワーキング対応

- ハイパースケール・ネットワーク用の128-way ECMP
- 高度なマルチパス化のための動的負荷分散
- NVMeおよびAIワークロード向けの高度な輻輳管理
- フロー対応のトラフィック・スケジューリング
- バースト吸収を備えた共有64MBバッファ
- 最大72KのMACおよび80Kのホスト・エントリ
- 480,000個以上のIPv4ルート
- 300,000個以上のIPv6ルート
- DirectFlowおよびeAPI

耐障害性を備えたコントロール・プレーン

- 高性能なx86 CPU
- 32GB DRAM
- 仮想マシン内でユーザー・アプリケーションを実行可能

高度なプロビジョニングとモニタリング

- CloudVision
- ゼロ・タッチ・プロビジョニング (ZTP)
- LANZによるマイクロバースト検出
- DANZの高度なミラーリングによる可視性
- sFlow
- USBからの起動と復旧が可能

Aristaの拡張可能なオペレーティング・システム

- 単一のバイナリ・イメージで全製品に対応
- 完全にモジュール化されたネットワークOS
- ステートフル・フォールト・コンテインメント (SFC)
- ステートフル・フォールト・リペア (SFR)
- Linuxシェルやツールへのフル・アクセスを提供
- Bash,python,C++で拡張可能なプラットフォーム

概要

高速なCPU、フラッシュ・ストレージ、およびサーバーレス・コンピューティングによる機械学習や人工知能のアプリケーションの拡大により、100Gおよび400G次世代イーサネットスイッチの必要性がますます高まっています。次世代への進化には、一貫した実績のあるアーキテクチャの既存の100Gおよび400Gネットワークとの互換性に加えて、現代のクラウド環境の成長と拡大に対応する最適化されたパフォーマンスを提供するシステムが必要です。

Arista 7368X4シリーズは、高密度スイッチングのためにネットワーク基数を増加させ、階層を減らし、ネットワークを簡素化する非常にコンパクトな4RUフォーム・ファクター内で単一の12.8Tbps高容量バケット・プロセッサが使用されています。最大で128個の100Gポートのまたは32個の400Gポートを使用した、ラインレート性能と実証済みのレイヤ2およびレイヤ3の機能により、システム密度と電力効率の両方が大幅に向上します。7368X4は、高いパフォーマンスと密度に加えて、トラフィック認識、輻輳処理、および計装を実現し、ネットワーク全体の可視性と監視を可能にします。

Arista 7060Xおよび7260Xのデータセンター・スイッチ・ポートフォリオを備えたArista 7368X4は、100G、200G、400Gを含むポート速度と密度の豊富な選択肢を提供し、小規模な専用クラスターから最大の高階層ハイパースケール・クラウド・ネットワークまでのニーズに、シームレスに拡張できる一貫したネットワーク・アーキテクチャを実現します。

7368X4のすべての要素は現場で交換可能で、簡単なメンテナンスのために最適化されています。業界標準のインターフェースを選択できる幅広いネットワーク・インターフェースにより、最新の100G/400Gネットワークへの移行が容易です。

Arista EOSと組み合わせた7368X4シリーズは、ハイパースケール・ネットワーク、サーバーレス・コンピューティング、ビッグ・データ・ファーム、および機械学習クラスター向けの高度な機能を実現しています。



Arista 7368X4: 100G 128ポートまたは400G 32ポート

Arista EOS

Arista 7368X4シリーズは、すべてのArista製品と同じArista EOSソフトウェアを実行し、ネットワーク管理を簡素化します。Arista EOSは、モジュール型ネットワークOSで、スイッチの状態管理をプロトコル処理やアプリケーション・ロジックから完全に分離する独自の状態共有アーキテクチャを採用しています。標準のLinuxカーネルを基盤として構築され、すべてのEOSプロセスは、独自の保護メモリ空間内で実行され、インメモリ・データベースを介して状態を交換します。このマルチプロセス状態共有アーキテクチャは、インサービス・ソフトウェアのアップデートおよび自己回復型の耐障害性を実現するための基盤となります。

Arista EOSにより、ゼロ・タッチ・プロビジョニング、VM Tracer、Linuxベースのツールなど、高度なモニタリングや自動化の機能を強力なx86 CPUサブシステムによってスイッチ上でネイティブに実行できます。

モデルの概要

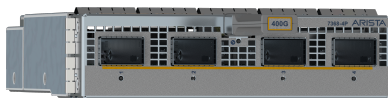
Arista 7368X4は、8つのインターフェイス・モジュール・スロットを備えたコンパクトな4RUシステムで最大100G 128ポート、または400G 32ポートを可能にする高性能システムです。7368X4は、構成可能なシステムで1つの大容量パケット・プロセッサを使用して、12.8Tbpsのシステム転送と最大8 Bppsを実現します。このシステムは、インターフェイス・モジュール・カードの選択、クラウド・ネットワークのメンテナンス操作の容易さ、高度なトラフィック管理と輻輳制御によるネットワーク規模の拡大と耐障害性を備えた、柔軟な構成向けに設計されています。

7368X4は、最新の大規模ネットワークでのリーフまたはスパインの展開に適した、機能豊富なレイヤ2およびレイヤ3フォワーディングで高性能を提供し、低電力、強化された自動化およびスケーラビリティの進歩によるネットワーク容量と効率の増加の課題に対処します。

7368X4は7368X4スイッチカード (7368X4-SC) を中心に設計されており、8つのI/Oモジュール・スロットに完全に接続され、各スロットに3.2Tbpsのシステム容量を提供します。管理モジュールは、32GBのメモリを搭載したクアドコアCPU上でAristaの拡張可能なオペレーティング・システム (EOS) を実行し、システムのコントロール・プレーンと管理機能を実行するパフォーマンスを備えています。取り外し可能なインターフェイス・モジュールは、100G、200G、400Gを含むインターフェイス・タイプと密度の組み合わせを提供し、各モジュールは業界標準の光ファイバーとケーブルを使用して、さまざまなインターフェイス速度をサポートします。各I/Oモジュールは、オーバーサブスクリプションを追加することなく、スイッチ・カードに直接接続します。スイッチ・カードを含むシステムのすべてのコンポーネントは、メンテナンスを容易にし、アップグレードを簡素化するために取り外し可能です。

システムは最大4つの高効率ACまたはDC電源をサポートし、グリッドと電源の両方の冗長性を備えた現在および将来のニーズに十分な電力を提供し、電源交換時のダウンタイムを排除するためにホットスワップ可能です。高性能ファン・モジュールは、順方向と逆方向の両方の気流方向に、復元力のあるデータセンター最適化システム冷却を提供します。

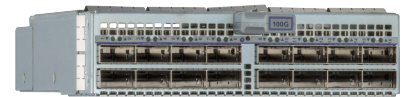
Arista 7368X4シリーズ・スイッチは、カットスルー・モードで700nsという低いポート間レイテンシー、およびマルチチップ・システムまたは事前に割り当てられた固定ポートごとのバッファリングと比較して、優れたパスト吸収を可能にする大規模な共有プールを備えた64 MB/パケット・バッファをサポートします。



DCS-7368-4P OSFP - OSFP光ファイバーおよびケーブルを備えた400Gの4ポート、および既存の100G光ファイバーおよびケーブルの使用。



DCS-7368-4D QSFP-DD - QSFP-DD光ファイバーおよびケーブルを備えた400Gの4ポート、および既存の100G光ファイバーおよびケーブルの使用。

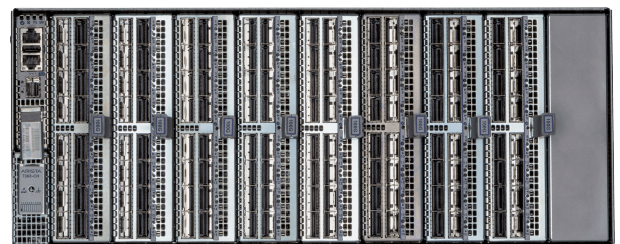


DCS-7368-16C QSFP-100 - すべてのポートで100Gの16ポート、最大200Gモードの8ポート (代替ポート) がサポートされます。



DCS-7368-SUP管理カード - 高性能コントロール・プレーン、イーサネットおよびストレージ用のオプションのSSDを備えた管理ポート用のクアドコアCPUおよび16GBメモリ。

Arista 7368X4:
100Gのシステム前面128ポート



システム背面
(前面吸気/背面排気のエアフロー)



高可用性

Arista 7368X4は、すべてのハードウェアおよびソフトウェア・コンポーネントのシステム全体のモニタリング、シンプルな保守、およびメンテナンスとシステム拡張を容易にするプロビジョニングにより、クラウド・ネットワーキングの運用とメンテナンスに最適化されています。7368X4は、スーパーバイザー、スイッチ・カードとインターフェイス・モジュール、電源、ファンなど、すべてのコンポーネントの簡単な交換をサポートしています。7368Xシリーズは、電力と冷却の高可用性とN+1冗長性を提供します。スイッチ・カード、電源、およびファンは背面で取り外し可能であり、インターフェイス・モジュールまたはネットワーク配線の中断を防ぎます。

Arista 7368X4シリーズ・スイッチは、ソフトウェアとハードウェアの両方の観点から高可用性を実現するように設計されています。高可用性に向けた主な機能は次のとおりです。

- すべてのインターフェイス・モジュールのホットスワップ
- 4つのN+Nホットスワップ可能な電源
- 5つの高性能N+1ホットスワップ・ファン
- カラーコード付きのPSUとファン
- ダウンタイム・ゼロのメンテナンスのためのライブ・ソフトウェア・パッチ
- ステートフル・フォールト・リペア (SFR) による自己回復ソフトウェア
- ソフトウェア・アップグレードを簡素化するスマート・システム・アップグレード (SSU) *
- リンク・アグリゲーション・グループあたり100G/200G/400Gポート最大128個
- マルチシャーシLAGによるアクティブ/アクティブL2マルチパス
- ロード・バランシングと冗長性のための128-way ECMPルーティング

スケールアウトするネットワーク設計に向けた最大限の柔軟性

スケールアウトを考慮したネットワーク設計することでまずは、小規模なソリューションを構築し、時間とともにそれを拡張させていくことが可能になります。シンプルな双方向設計は、アーキテクチャを大幅に変更することなく128-wayまで拡張できます。Arista 7368X4は、7060X4シリーズと一貫性のあるアーキテクチャを提供し、100G QSFP、400G OSFP、およびQSFP-DDインターフェイスのいずれかを選択できるため、大規模なクラウド・ネットワーク向けに最適化された100Gから400Gへの投資保護と将来的な移行を提供します。これらには、ハイパースケール・クラウド・データセンターの設計に対するいくつかの機能強化が含まれています:

- 100Gから200Gおよび400Gまでのマルチスピードの柔軟性を実現する光ファイバーとケーブルの幅広い選択
- スケラブルな設計および大規模な多階層設計全体でトラフィックを均等に分散するための128-way ECMPおよび64-way MLAG
- 拡張されたECMPハッシュおよびロード・バランシングは、リアルタイム・ロードが考慮され、パフォーマンスを改善するために新規および既存のフローを最適なリンクに動的に割り当て
- 標準ベースのIEEE 100GbEをサポートし、100Gおよび400Gへのシンプルで費用対効果の高い移行を実現
- 高度なマルチパスは、負荷がかかっている大規模なクラウド環境でフローを再調整することにより、輻輳管理を改善
- ヒットレスな速度変更により、変更を実装する際のダウンタイムを排除*
- LANZ、sFlow、およびマルチ・ポート・ミラーリングにより、マイクロ・バーストの輻輳を検出し、ネットワーク全体の可視性と監視を提供
- 大規模なフローを識別し、マーキングとキューの割り当てを選択的に許可してトラフィック転送を最適化するフロー認識検出器

高性能ネットワーク向けの高度な機能

Arista 7368X4シリーズには、高度なトラフィック制御機能とモニタリング機能があり、データ・モニタリング、高精度タイミグ、および仮想化のソリューションを使用して、最新の高性能環境の俊敏性を向上できます。

データセンターを自動化することによって、お客様は最も効率的な方法でコンピューティング・リソースの動的なプロビジョニングを行うことができます。同時に、サービス・レベル・アグリーメント (SLA) を維持してビジネス・ニーズを満たすこともできます。Arista EOSは複雑なITワークフローを自動化し、ネットワーク運用を簡素化する一方で、ダウンタイムを短縮または排除します。Arista EOSの豊富な自動化機能によって、ネットワーク運用におけるヒューマン・エラーの要素を削減できるだけでなく、ITオペレーターがネットワーク作業を望むとおりに変更することもできます。

CloudVision

CloudVisionは、ワークロードの調整やワークフローの自動化を行うためのネットワーク全域にわたる手法であり、クラウド・ネットワーキング向けのターンキー・ソリューションです。CloudVisionは、EOSのパブリッシュ/サブスクライブ・アーキテクチャの手法を、ネットワーク全体に拡張し、ネットワークの状態、トポロジ、モニタリング、および可視化に対応します。これにより、企業は大きな社内開発をしなくてもクラウド・クラスの自動化に簡単に移行できます。

レイヤ2機能

- 802.1w Rapid Spanning Tree
- 802.1s Multiple Spanning Tree Protocol
- Rapid Per VLAN Spanning Tree (RPVST+)
- 4096 VLAN
- 802.3adリンク・アグリゲーション/LACP
 - 64ポート/チャンネル
 - 144グループ/システム
- マルチ・シャーシ・リンク・アグリゲーション (MLAG)
 - MLAGごとに64ポート
- カスタムLAGハッシュ
- 耐障害性を備えたLAGハッシュ
- 802.1AB Link Layer Discovery Protocol
- 802.3xフロー制御
- ジャンボ・フレーム (9216バイト)
- IGMP v1/v2/v3スヌーピング
- ストーム制御
- オーディオ・ビデオ・ブリッジング (AVB) *

レイヤ3機能

- ルーティング・プロトコル: OSPF、OSPFv3、BGP、MP-BGP、IS-IS、RIPv2
- 128wayの等価コスト・マルチパス・ルーティング (ECMP)
- 耐障害性を備えたECMPルート
- VRF
- BFD
- ルート・マップ
- IGMP v2/v3
- PIM-SM / PIM-SSM
- Anycast RP (RFC 4610)
- VRRP
- 仮想ARP (VARP)
- ポリシー・ベース・ルーティング (PBR)
- RAIL

高度なモニタリングとプロビジョニング

- ゼロ・タッチ・プロビジョニング (ZTP)
- レイテンシー・アナライザとマイクロバースト検出 (LANZ)
 - 設定可能な輻輳通知 (CLI、Syslog)
 - イベントのストリーミング (GPBエンコード)
 - 輻輳トラフィックのキャプチャ/ミラーリング
- 高度なモニタリングとアグリゲーション
 - ポート・ミラーリング (4つのアクティブなセッション)
 - ミラー・セッションでのL2/3/4フィルタリング
 - CPUへのミラー*
- アドバンスド・イベント・マネジメント (AEM) スイート
 - CLISケジューラ
 - イベント・マネージャ
 - イベント・モニター
 - Linuxツール

- TCPDumpによる統合パケット・キャプチャ/分析
- RFC 3176 sFlow
- USBからの復元と設定
- 青いビーコンLEDによるシステム認識
- Software Defined Networking (SDN)
 - Arista DirectFlow *
 - eAPI
 - OpenStack Neutronのサポート
- IEEE 1588 PTP (透過的なクロックおよび境界クロック) *

仮想化のサポート

- VM TracerによるVMware統合
 - VMware vSphereのサポート
 - VM自動検出
 - VM適応セグメンテーション
 - VMホストビュー

セキュリティ機能

- L2、L3、L4フィールドを使用したIPv4/IPv6インGRESS&イグレスACL
- ACLドロップ・ロギングとACLカウンター
- コントロール・プレーン保護 (CPP)
- サービスACL
- DHCPリレー/スヌーピング
- MACセキュリティ
- TACACS+
- RADIUS

QoS (Quality of Service) 機能

- ポートごとに最大8個のユニキャストおよび2個のマルチキャスト・キュー
- 802.1pベースの分類
- DSCPベースの分類とリマーケティング
- Explicit Congestion Notification (ECN)
- QoSインターフェイスの信頼 (COS / DSCP)
- 厳密な優先キューイング
- 重み付きラウンド・ロビン (WRR) スケジューリング
- Per-Priority Flow Control (PFC: 優先度ベース・フロー制御) *
- データセンター・ブリッジング拡張 (DCBX) *
- 802.1Qaz Enhanced Transmissions Selection (ETS)
- ACLベースのDSCPマーケティング
- ACLベースのポリシング
- ポートごとのMMU構成
- ポリシング/シェーピング
- レート制限

* 現在EOSではサポートされていません。

ネットワーク管理

- CloudVision
- 10/100/1000管理ポート
- RS-232シリアル・コンソール・ポート
- USBポート
- SNMP v1、v2、v3
- IPv6経由の管理
- TelnetとSSHv2
- Syslog
- AAA
- 業界標準のCLI

拡張性

- Linuxツール
 - Bashシェル・アクセスとスクリプティング
 - RPMサポート
 - カスタムのカーネル・モジュール
- プログラムによるシステム状態へのアクセス
 - Python
 - C++
- KVM/QEMUのネイティブ・サポート

準拠規格

- 802.1D Bridging and Spanning Tree
- 802.1p QOS/COS
- 802.1Q VLANタギング
- 802.1w Rapid Spanning Tree
- 802.1s Multiple Spanning Tree Protocol
- 802.1AB Link Layer Discovery Protocol
- 802.3ad LACPによるリンク・アグリゲーション
- 802.3ba 40および100ギガビット・イーサネット
- 802.3bs 400および200ギガビット・イーサネット
- マルチモード・ファイバーで802.3cm 400ギガビット
- RFC 2460インターネット・プロトコル、バージョン6 (IPv6) 仕様
- RFC 4861 IPバージョン6 (IPv6) の近隣探索
- RFC 4862 IPv6ステートレス・アドレス自動構成
- インターネット・プロトコル・バージョン6 (IPv6) 仕様のRFC 4443インターネット制御メッセージ・プロトコル (ICMPv6)

SNMP MIB

- RFC 3635 EtherLike-MIB
- RFC 3418 SNMPv2-MIB
- RFC 2863 IF-MIB
- RFC 2864 IF-INVERTED-STACK-MIB
- RFC 4292 IP-FORWARD-MIB
- RFC 4363 Q-BRIDGE-MIB
- RFC 4188 BRIDGE-MIB
- RFC 2013 UDP-MIB
- RFC 2012 TCP-MIB
- RFC 2011 IP-MIB
- RFC 2790 HOST-RESOURCES-MIB
- RFC 3636 MAU-MIB

- RMON-MIB
- RMON2-MIB
- HC-RMON-MIB
- LLDP-MIB
- LLDP-EXT-DOT1-MIB
- LLDP-EXT-DOT3-MIB
- ENTITY-MIB
- ENTITY-SENSOR-MIB
- ENTITY-STATE-MIB
- ARISTA-ACL-MIB
- ARISTA-QUEUE-MIB
- RFC 4273 BGP4-MIB
- RFC 4750 OSPF-MIB
- ARISTA-CONFIG-MAN-MIB
- ARISTA-REDUNDANCY-MIB
- RFC 2787 VRRPv2-MIB
- MSDP-MIB
- PIM-MIB
- IGMP-MIB
- IPMROUTE-STD-MIB
- SNMP Authentication Failureトラップ
- ENTITY-SENSOR-MIBのサポートによるDOM (Digital Optical Monitoring)
- ユーザー設定可能なカスタムのOID

MIBの最新のサポート状況については、EOSリリース・ノートを参照してください。

テーブル・サイズ

STPインスタンス	62 (MST) /62 (RPVST+)
IGMPグループ	8,000 (ユニークなグループは512)
ACL	2816
イグレスACL	512
ECMP	128-way、4,000グループ、64Kメンバー
MACアドレス	72,000 ^{注1}
IPv4ホスト・ルート	80,000 ^{注1}
IPv4マルチキャスト (S、G)	16,000
IPv4 LPMルート	480,000
IPv6 LPMルート - ユニキャスト (プレフィックス長<= 64)	300,000
IPv6 LPMルート - ユニキャスト (任意のプレフィックス長)	100,000

注1 - 完全一致テーブル拡張の使用が必要

* 現在EOSではサポートされていません。

筐体	DCS-7368-CH
スーパーバイザのロット数	1
ラインカードのロット数	8
電源のロット数	4 (N+Nの冗長性)
ファン・モジュール	5 (N+1の冗長性)
サイズ (高さ×幅×奥行) - イジェクターとハンドルを除く	7 x 17.4 x 22インチ (17.9 x 44.2 x 55.9cm)
ラック・スペース	4RU
重量 (筐体のみ)	30 lbs (13.6 kg)
重量 (完全に構成されたシステム)	85 lbs (38.6 kg)
通常消費電力	961W ¹
最大消費電力	1998W ²
電源	PWR-1900 ACまたはDC
反転可能なエアフロー・オプション	有
EOS機能のライセンス	固定 - グループ3
最小EOS	4.22.0

スーパーバイザ・モジュール	DCS-7368-SUP	DCS-7368-SUP-D
CPU	マルチコアx86	
システム・メモリ	32 GB	
フラッシュ・ストレージ・メモリ	8 GB	
10/100/1000管理ポート	1	
1G SFP管理ポート (SX, LX)	1	
RS-232シリアル・ポート	1 (RJ-45)	
USBポート	1	
SSDストレージ	30GB	256GB
通常/最大消費電力*	30W / 48W	30W / 48W
サイズ (高さ×幅×奥行)	4.0 x 1.0 x 17.0インチ (10.2 x 2.43 x 43.2cm)	
重量	2.5 lbs (1.14kg)	2.5 lbs (1.14kg)
最小EOS	4.22.0	

インターフェイス・モジュール	DCS-7368-16C	DCS-7368-4D	DCS-7368-4P
ポート	QSFP28 16ポート	QSFP-DD 4ポート	OSFP 4ポート
400GbEの最大ポート数	—	4	4
200GbEの最大ポート数	8	8	8
100GbEの最大ポート数	16	16	16
40GbEの最大ポート数	16	4	—
通常/最大消費電力*	63W ¹ / 144W ²	TBD	TBD
サイズ (高さ×幅×奥行)	6.7 x 1.7 x 9.5インチ (17 x 4.4 x 24.2cm)	6.7 x 1.7 x 9.5インチ (17 x 4.4 x 24.2cm)	6.7 x 1.7 x 9.5インチ (17 x 4.4 x 24.2cm)
重量	3.1 lbs (1.41kg)	TBD	TBD
筐体のサポート	DCS-7368-CH		
最小EOS	4.22.0	TBD	TBD

* 通常消費電力は、25C環境で50%の負荷で測定

補足: 1.光ファイバーまたはケーブルを除く電力、光ファイバーの電力定格を追加して、標準的な予算を決定

2.すべてのポートで4.5W光ファイバーで測定された最大電力、低電力光ファイバーに適切に調整

スイッチ・カード	DCS-7368X4-SC
パケット・バッファ・メモリ	64MB (動的バッファ割り当て)
最大スループット	12.8Tbps / 8 Bpps
レイテンシー	700ns
サイズ (高さ×幅×奥行)	4.8 x 17.0 x 16.4インチ (12.2 x 43.2 x 41.6cm)
重量	28.0 lbs (12.73 kg)
通常/最大消費電力	242W / 406W
筐体のサポート	DCS-7368-CH
最小EOS	4.22.0

電源仕様

電源	PWR-1900AC	PWR-1900-DC
出力電力	2000W	1900W
入力電圧	200~240AC	40~72V DC
通常入力電流	11.2~9.5A	28~50A -48Vで46A
入力周波数	50/60Hz	DC
入力コネクタ	IEC 60320 C20	AWG #6~3
効率 (通常)	93%プラチナ	90%

準拠規格

EMC	エミッション: FCC、EN55022、EN61000-3-2、EN61000-3-3またはEN61000-3-11、EN61000-3-12 (該当する場合) イミュニティ: EN55024 エミッションとイミュニティ: EN300 386
安全性	UL/CSA 60950-1、EN 60950-1、IEC 60950-1 CBスキームおよび各国の個別要求事項
認証	北米 (NRTL) 欧州連合 (EU) BSMI (台湾) C-Tick (オーストラリア) CCC (中国) MSIP (韓国) EAC (関税同盟) VCCI (日本)
欧州連合指令	2006/95/EC低電圧指令 2004/108/EC EMC指令 2011/65/EU RoHS指令 2012/19/EU WEEE指令

環境的特性

動作温度	0~40°C (32~104°F)
保管温度	-40~70°C (-40~158°F)
相対湿度	5~95%
動作高度	0~10,000フィート (0~3,000m)

サポートされている光ファイバーとケーブル*

インターフェイスの種類	OSFPポート
400GBASE-CR8	OSFPからOSFP: 0.5m~3m
400GBASE-AOC	OSFPからOSFP: 3m~30m
400GBASE-SR8	100m
400GBASE-DR4	500m
400GBASE-FR4	2km
400GBASE-2FR4	2km
400GBASE-LR4	10km
200GBASE-CR	OSFPから2xQSFP: 長さ1m~3m
100GBASE-CR	OSFPから4xQSFP: 長さ1m~3m
インターフェイスの種類	QSFP-DDポート
400GBASE-CR8	QSFP-DDからQSFP-DD: 0.5m~2.5m
400GBASE-AOC	QSFP-DDからQSFP-DD: 3m~30m
400GBASE-SR8	100m
400GBASE-DR4	500m
400GBASE-FR4	2km
400GBASE-2FR4	2km
400GBASE-LR4	10km
200GBASE-CR	QSFP-DDから2xQSFP: 長さ1m~2.5m
100GBASE-CR	QSFP-DDから4xQSFP: 長さ1m~2.5m

サポートされている光ファイバーとケーブル*

40GbE	40G QSFPポート
40GBASE-CR4	0.5mから5m QSFP+からQSFP+
40GBASE-AOC	3m~100m
40GBASE-UNIV	150m (OM3) /150m (OM4) /500m (SM)
40GBASE-SRBD	100m (OM3) /150m (OM4)
40GBASE-SR4	100m (OM3) /150m (OM4)
40GBASE-XSR4	300m (OM3) /450m (OM4)
40GBASE-PLRL4	1km (1km 4x10G LR/LRL)
40GBASE-LRL4	1km
40GBASE-PLR4	10km (10km 4x10G LR/LRL)
40GBASE-LR4	10km
40GBASE-ER4	40km
100GbE	100G QSFPポート
100GBASE-SR4	70m OM3 / 100m OM4、パラレルMMF
100GBASE-XSR4	170m OM3/300m OM4、パラレルMMF
100GBASE-SWDM4	70m OM3 / 100m OM4、双方向MMF
100GBASE-SRBD	70m OM3 / 100m OM4、双方向MMF
100GBASE-LR4	10km、SM双方向
100GBASE-LRL4	2km、SM双方向
100GBASE-CWDM4	2km、SM双方向
100GBASE-PSM4	500m SMパラレル
100GBASE-AOC	1m~30m
100GBASE-ERL4	40km、SM双方向
100GBASE-CR4	QSFPからQSFP: 1m~5m

* サポートについては、EOSリリース・ノートを参照してください

製品番号	製品説明
DCS-7368X-BND-F	Arista 7368X筐体バンドル。7368筐体、2xAC PS、スーパーバイザー、X4-SC、およびファンを含む（前面吸気/背面排気のエアフロー）
DCS-7368X-BND-R	Arista 7368X筐体バンドル。7368筐体、2xAC PS、スーパーバイザー、X4-SC、およびファンを含む（背面吸気/前面排気のエアフロー）
DCS-7368X-BND-D-F	Arista 7368X筐体バンドル。7368筐体、2xAC PS、スーパーバイザー-SSD、X4-SC、およびファンを含む（前面吸気/背面排気のエアフロー）
DCS-7368X-BND-D-R	Arista 7368X筐体バンドル。7368筐体、2xAC PS、スーパーバイザー-SSD、X4-SC、およびファンを含む（背面吸気/前面排気のエアフロー）
DCS-7368X-128-BND-F	Arista 7368X 100Gシステム・バンドル。7368X-BNDバンドルと100G QSFP 128ポートを含む（前面吸気/背面排気のエアフロー）
DCS-7368X-128-BND-R	Arista 7368X 100Gシステム・バンドル。7368X-BNDバンドルと100G QSFP 128ポートを含む（背面吸気/前面排気のエアフロー）
DCS-7368X-128-BND-D-F	Arista 7368X 100Gシステム・バンドル。7368X-BND-Dバンドルと100G QSFP 128ポートを含む（前面吸気/背面排気のエアフロー）
DCS-7368X-128-BND-D-R	Arista 7368X 100Gシステム・バンドル。7368X-BND-Dバンドルと100G QSFP 128ポートを含む（背面吸気/前面排気のエアフロー）
DCS-7368-SUP	7368シリーズ用スーパーバイザ・モジュール
DCS-7368-SUP-D	SSD搭載、7368シリーズ用スーパーバイザ・モジュール
DCS-7368-16C	7368Xシリーズ用Arista 7368X-16Cモジュール、100GbE QSFP 16ポート（スペア）
DCS-7368-4D*	7368Xシリーズ用Arista 7368X-4Dモジュール、400GbE QSFP-DD 4ポート（スペア）
DCS-7368-4P*	7368Xシリーズ用Arista 7368X-4Pモジュール、400GbE OSFP 4ポート（スペア）
LIC-FIX-3-E	Aristaグループ3固定スイッチ用の拡張L3ライセンス（BGP、OSPF、ISIS、PIM、NAT）
LIC-FIX-3-Z	Aristaグループ3固定スイッチの監視および自動化ライセンス（ZTP、LANZ、TapAgg、OpenFlow）
LIC-FIX-3-V	グループ3 Arista固定スイッチ用の仮想化ライセンス（VMTracerおよびVXLAN）
LIC-FIX-3-V2	Aristaグループ3固定スイッチのEOS拡張、セキュリティおよびパートナー統合ライセンス
LIC-FIX-3-FLX-L	Arista固定スイッチグループ3のFLX-Liteライセンス - 最大256,000ルートのフルルーティング、EVPN、VXLAN、SR、ベースMPLS LSR（TEまたはリンク/ノード保護なし）

オプションのコンポーネントとスペア

FAN-7002H-F	Arista 7368Xスイッチ用のスペア高速ファン・モジュール（前面吸気/背面排気）
FAN-7002H-R	Arista 7368Xスイッチ用のスペア高速ファン・モジュール（背面吸気/前面排気）
PWR-1900AC-F	Arista 7368Xスイッチ用の1900WスペアAC電源（前面吸気/背面排気）
PWR-1900AC-R	Arista 7368Xスイッチ用の1900WスペアAC電源（背面吸気/前面排気）
PWR-1900-DC-F	7368Xスイッチ用の1900WスペアDC電源（前面吸気/背面排気）
PWR-1900-DC-R	7368Xスイッチ用の1900WスペアDC電源（背面吸気/前面排気）
DCS-7368-PCVR	7368電源スロット用のブラック・カバー
DCS-7368-LCVR	7368モジュール・スロット用のブラック・カバー
KIT-7368	Arista 7368スイッチ用のスペア・アクセサリ・キット

* 現在EOSではサポートされていません。

オプションのコンポーネントとスペア

DCS-7368-CH	Arista 7368空の筐体、スーパーバイザ・スロット1個、モジュール・スロット8個
DCS-7368X4-SC-F	7368筐体用の7368Xスイッチ・カード、X4-SC、ファンを含む（前面吸気/背面排気のエアフロー）
DCS-7368X4-SC-R	7368筐体用の7368Xスイッチ・カード、X4-SC、ファンを含む（背面吸気/前面排気のエアフロー）
CAB-C19-C20	電源コード、C19/C20（2m）
CAB-C19-L6-20	電源コード、C19/L6-20（2.5m）

保証

Arista 7368X4スイッチは、1年間の制限付きハードウェア保証の対象で、製品を受領してから10営業日以内の部品提供、修理、または交換を保証します。

サービスおよびサポート

翌営業日と4時間以内のアドバンス・ハードウェア交換を含むサポート・サービスをご利用いただけます。サービス拠点については、次のサイトを参照してください：<http://www.arista.com/en/service>

アリスタネットワークスジャパン合同会社

〒170-6045 東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60 45F
Tel:03-5979-2012(代表)

西日本営業本部
〒530-0001 大阪市北区梅田2-2-2 ヒルトンプラザウエストオフィスタワー19階
Tel: 06-6133-5681

お問い合わせ先
japan-sales@arista.com

Copyright 2019 Arista Networks, Inc.本書に記載されている情報は予告なく変更される場合があります。Arista、Aristaのロゴ、およびEOSは、Arista Networksの商標です。その他の製品名またはサービス名は、他社の商標またはサービス商標である可能性があります。

www.arista.com/jp

ARISTA